



## プライベートリストの処理

---

- [プライベート同期リストの説明 \(1 ページ\)](#)
- [プライベート同報リストの作成 \(1 ページ\)](#)
- [プライベート同報リストのメンバーの変更 \(3 ページ\)](#)
- [プライベート同報リストの録音名の変更 \(4 ページ\)](#)
- [プライベート同報リストの削除 \(5 ページ\)](#)

### プライベート同期リストの説明

プライベート同報リストを使用して、ボイスメッセージ受信者のグループを独自に作成できます。ボイスメッセージをプライベート同報リストの1つに宛先指定すると、そのリスト上のすべての受信者にそのメッセージが送信されます。Cisco Unity Connectionには、個人用に使用できるプライベート同報リストがいくつか用意されています。

プライベート同報リストにボイスメッセージを送信できるのは、そのリストの所有者だけです。これを行うには、電話のキーパッドまたはボイスコマンドを使用します。電子メールアプリケーションでは、メッセージをプライベート同報リストに送ることはできません。

### プライベート同報リストの作成

管理できるリストの最大数は、Cisco Unity Connectionの管理者が指定します。リストにはあらかじめ番号が付けられています。リストに名前を追加すると、Connectionはリストの番号をリスト管理用のIDとして使用します。



---

ヒント 電話を使用してプライベート同報リストを作成することもできますが、Messaging Assistant Web ツールで作成する方が簡単です。

---

## 電話のキーパッドを使用したプライベート同報リストの作成

---

**ステップ1** コールをして Connection にログインします。

**ステップ2** メインメニューで、[設定オプション (Setup Options)]、[メッセージ設定 (Message Settings)]、[プライベート同報リスト (Private Lists)]、[プライベート同報リストの編集 (Change the Names on a Private List)]の順に選択します。

**ステップ3** 未使用のリストの番号を入力します。

**ヒント** 未使用のリストの番号がわからない場合は、メインメニューで、[設定オプション (Setup Options)]、[メッセージ設定 (Message Settings)]、[プライベート同報リスト (Private Lists)]、[プライベート同報リストの名前の変更 (Hear Private Lists)]オプションの順に選択します。Connection は、リスト番号を含むすでに使用中のリストに関する情報を再生するため、再生された番号以外の番号を使用します。

**ステップ4** Connection での「Private List<Number>」というアナウンスの後、指示に従ってリストに名前を追加します。

**ステップ5** 名前の追加が終了したら、[リストの名前をもう一度録音する (Rerecord the Name of the List)]オプションを選択し、指示に従ってリスト名を録音します。

---

## ボイス コマンドを使用したプライベート同報リストの作成

---

**ステップ1** コールをして Connection にログインします。

**ステップ2** Connection で「What do you want to do」と尋ねられたら、次のように発音します。

「SetupOptions」 (Connection が一時的に電話のキーパッドに切り替わります)。

**ステップ3** 電話のキーパッドで、[メッセージ設定 (Message Settings)]、[プライベート同報リスト (Private Lists)]、[プライベート同報リストの編集 (Change the Names on a Private List)]を選択します。

**ステップ4** 未使用のリストの番号を入力します。

**ヒント** 未使用のリストの番号がわからない場合は、[メッセージ設定 (Message Settings)]、[プライベート同報リスト (Private Lists)]、[プライベート同報リストの名前の変更 (Hear Private Lists)]オプションの順に選択します。Connection は、リスト番号を含むすでに使用中のリストに関する情報を再生するため、再生された番号以外の番号を使用します。

**ステップ5** Connection での「Private List<Number>」というアナウンスの後、指示に従ってリストに名前を追加します。

**ステップ6** 名前の追加が終了したら、[リストの名前をもう一度録音する (Rerecord the Name of the List)]オプションを選択し、指示に従ってリスト名を録音します。

**ヒント** インプットスタイルをボイス コマンドに戻すには、「Voice Command Conversation」というプロンプトが聞こえるまで\*を押し続けます。

---

## プライベート同報リストのメンバーの変更

プライベート同報リストに追加できるメンバーの最大数は、Cisco Unity Connection の管理者が指定します。ディレクトリ内のユーザまたはシステム同報リストはすべて、プライベート同報リストのメンバーとして指定できます。

Connection の設定状況によっては、ディレクトリ外のリモート ボイス メッセージング システム上のユーザにメッセージを送信したり返信したりできる場合があります。その場合は、リモート連絡先であるこれらのユーザを、プライベート同報リストに含めることもできます。

すでにプライベート同報リストのメンバーとなっているユーザ、システム同報リスト、またはリモート連絡先を追加しようとしても、Connection では、そのメンバーを同じリストに再度追加することはできません。

プライベート同報リストでは、メンバーの追加、確認、削除が可能です。



- (注) プライベート同報リストのメンバーに対して管理上の変更が行われた場合、後でリストを確認するときにメンバーが異なって表示されることがあります。ときには、管理上の変更によって、一部のメンバーが予告なくリストから削除される場合もあります。Connection の管理者は、変更が発生する前にユーザに通知できるはずですが、それでも、誤ってメンバーが削除された場合は、ユーザがこれらのメンバーをもう一度リストに追加します。

## 電話のキーパッドを使用したプライベート同報リストのメンバーの変更

**ステップ 1** コールをして Connection にログインします。

**ステップ 2** メインメニューで、[設定オプション (Setup Options)]、[メッセージ設定 (Message Settings)]、[プライベート同報リスト (Private Lists)]、[名前の変更 (Change the Names)] オプションの順に選択します。

**ステップ 3** 指示に従ってメンバーを変更するリストを選択し、メンバーを追加、確認、または削除します。

**ヒント** リストのメンバーを確認する際には、それぞれのメンバーをすばやく選択できます。リストから受信者を削除するには **3** を押します。前の名前に戻るには **7** を押します。次の名前に進むには **9** を押します。リストの先頭に戻るには **77** を押します。リストの最後に進むには **99** を押します。

## ボイスコマンドを使用したプライベート同報リストのメンバーの変更

**ステップ 1** コールをして Connection にログインします。

**ステップ 2** Connection で「What do you want to do」と尋ねられたら、次のように発音します。

「Setup Options」 (Connection が一時的に電話のキーパッドに切り替わります)。

**ステップ 3** 電話のキーパッドで、[メッセージ設定 (Message Settings) ]、[プライベート同報リスト (Private Lists) ]、[名前の変更 (Change the Names) ]を選択します。

**ステップ 4** 指示に従ってメンバーを変更するリストを選択し、メンバーを追加、確認、または削除します。

**ヒント** リストのメンバーを確認する際には、それぞれのメンバーをすばやく選択できます。リストから受信者を削除するには **3** を押します。前の名前に戻るには **7** を押します。次の名前に進むには **9** を押します。リストの先頭に戻るには **77** を押します。リストの最後に進むには **99** を押します。

**ヒント** インプットスタイルをボイス コマンドに戻すには、「Voice Command Conversation」というプロンプトが聞こえるまで \* を押し続けます。

## プライベート同報リストの録音名の変更

各プライベート同報リストには、録音名があります。メッセージの宛先にプライベート同報リストを指定する場合、Cisco Unity Connection は、正しいリストにメッセージが宛先指定されたことを確認できるよう、録音名を再生します。

## 電話のキーパッドを使用したプライベート同報リストの録音名の変更

### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
<b>ステップ 1</b>	コールをして Connection にログインします。	
<b>ステップ 2</b>	メインメニューで、[設定オプション (Set Up Options) ]、[メッセージ設定 (Message Settings) ]、[プライベート同報リスト (Private Lists) ]、[リストの編集 (Change Names) ]の順に選択します。	
<b>ステップ 3</b>	指示に従って録音名を変更するリストを選択し、名前を再録音します。(選択したリストにメンバーが存在しない場合は、メンバーを追加してからリストの名前を録音する必要がありますので注意してください)	

## ボイス コマンドを使用したプライベート同報リストの録音名の変更

---

**ステップ 1** コールをして Connection にログインします。

**ステップ 2** Connection で「What do you want to do」と尋ねられたら、次のように発音します。

「Setup Options」（Connection が一時的に電話のキーパッドに切り替わります）。

**ステップ 3** 電話のキーパッドで、[メッセージ設定（Message Settings）]、[プライベート同報リスト（Private Lists）]、[名前の変更（Change the Names）]を選択します。

**ステップ 4** 指示に従って録音名を変更するリストを選択し、名前を再録音します。（選択したリストにメンバーが存在しない場合は、メンバーを追加してからリストの名前を録音する必要があるので注意してください）

**ヒント** インプットスタイルをボイス コマンドに戻すには、「Voice Command Conversation」というプロンプトが聞こえるまで\*を押し続けます。

---

## プライベート同報リストの削除

電話を使用して、リストの個々のメンバーを削除できますが、リスト自体は削除できません。Messaging Assistant Web ツールのレコード名を含むリストとすべてのメンバーを一度に削除します。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。